



明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願いいたします。

1月10日に3学期の始業式を行い、以下のことを生徒に伝えました。

○3年生は、最後の水上中の卒業生として、2年生は水上学園の最初の卒業生として、1年生は9学年がそろって同じ敷地内で過ごすようになる最初の卒業生として、水中魂を伝統にしていける役割がある。

○この3学期が、「水上学園の礎」になる。

○水上中学校物語の最終回は近づいている。

残すは2か月ちょっとです。保護者や地域の皆様のお力添えをいただきながら、子どもたちと職員で力を合わせて、「勇終の美」(生徒会スローガン)を達成し、「有終の美」を飾りたいと思います。

よろしくお願いいたします。

また、皆さんご存知のように、3月には閉校記念式典が計画されております。

<<水上中学校閉校記念式典>>

日時 令和5年3月11日(土)

開式 午前9時30分

場所 水上中学校

体育館及び生徒昇降口前

その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、来賓等出席者を限定してあります。
- ・ただし、中継(ライブ配信)をいたしますので、開放されている視聴場所やスマホ等で、様子はご覧いただけることになっています。

生徒、保護者の皆様に対するの詳細につきましては、今後お知らせいたします。

なお、村内小中学校の閉校や水上学園の開校についての詳細は、毎月「広報みずかみ」の中の「義務教育学校準備室だより」に掲載されておりますので、ご覧いただければと思います。

門松で良い年を迎えました！

永田 堅さん、梅原 暎範さんに教えていただき、菅原先生、PTA役員の皆さんと作成しました。



ご協力ありがとうございました。

この日(12月17日)実施できなかったロードレース大会を明日(2月1日)の午後開催いたします。

先輩から学ぶ 進路講話

今年、キャリア教育の一環として職業講話を数回実施しました。その仕上げとして、12月19日に本校卒業生の上村 安寿磨さん(芦北高校2年)を迎えて、進路講話を開催しました。

勉強や部活動を通じて体験したり感じたりしたことを下の5つの柱で話をしてくれました。

- 1 継続すること
- 2 自分らしさを出すこと
- 3 主体的に行動すること
- 4 挑戦すること
- 5 感謝の気持ちを持つこと

「継続をして損をすることはなく」「まねるのではなく、参考にして自分に合ったものを見つける」「『諦めなかった』と



いうことが自分の力になる」「親は私たちの最大のスポンサーである」など、「後輩」である中学生にも、大人である我々職員にも、心にしみるメッセージを送ってくれました。

決して人の心を踏みにじらない

人権集会にて

12月22日(木)に人権集会を行いました。どの学年も、学級の課題をつかんでおり、自分のこととして考え、笑顔を大切にすることを誓ってくれました。



1年生



2年生



3年生



生徒会三役

今年、学校のリーダーである生徒会三役にもお願いしたら、「嫌な思いをすする人を絶対に出しません。」と力強いメッセージを発信してく

れました。

人の心を大切に作る学校をみんなで作り上げたいと思います。



(令和4年12月19日)



12月16日に3年生は「子ども議会」に参加してまいりました。緊張しながらも、立派に発言していました。大変中身の濃い、貴重な経験ができました。

(令和4年12月16日)

この度はこのような貴重な機会を設けていただき、中嶽村長をはじめ、各課の課長の皆様、教育委員会の皆様には心から感謝申し上げます。
※「広報みずかみ」2月号にも様子をご紹介いただいています。